



安全を祈願しました

## 遊泳者の安全を祈願

7/14

海開き安全祈願祭が円覚寺で行われ、出席した関係者11人が水難事故の防止と遊泳者の安全を祈願しました。会場となった円覚寺は、古くから船人からの信仰を集め、海上安全の祈願寺としてたくさんの船絵馬などが奉納されています。町内には「日本の水浴場55選」にも選ばれた千畳敷海岸を始め、白神山地を望む森山海岸など、多くの海岸が点在しています。今年、岡崎海岸で水質調査の結果が最も良いAA判定となっており、多くの海水浴客の訪れが期待されています。

## 林業の成長産業化を目指して

7/27

深浦町における多くのスギ人工林で伐採適齢期を迎え、森林資源の本格的な利用期となっていることから、今後の林業振興の方策を検討するため、町役場で林業振興検討会議が開かれました。メンバーは、林業事業者や製材業者、商工会、観光協会、青森県など総勢12名となります。会議では、森林所有者の高齢化などで森林管理が困難となっている状況や担い手不足など、現状における課題を再確認するとともに、森林資源の有効活用で地域活性化にも結びつけたいなどの意見が出されました。検討会議での議論は、年末までに「林業振興ビジョン」にまとめられる予定です。



「林業振興検討会議」初会合の様子

## めざせ1億円！

### ～令和5年度産夏秋トマト出荷目揃会開催～

6月30日、今年の夏秋トマトの本格出荷を前に、JAつがるにしきた深浦野菜生産部会の「夏秋トマト出荷目揃会」が大館野菜集出荷施設で開催されました。県によるトマトの生育状況や、農協職員による出荷基準、東京青果株式会社による市場の今後の動向など、参加した生産農家が真剣に説明を聴いていました。工藤雅夫部会長は「昨年は大雨と資材高騰の影響で大変な一年となりました。昨年の分も取り返す勢いで、今年も頑張りましょう。」と呼びかけました。深浦産の夏秋トマトは、県内でも有数の反収を誇っており、町を代表する農産物のひとつとなっています。ここ数年は天候不良やコロナ禍の影響により出荷額は伸び悩んでいますが、今年はトマトの生育にベストな気候が続いている関係で例年より生育が良く、味も良いとのこと今後に期待が持てます。トマトの生産は出荷総数量300トン、販売総額1億円を目標に、11月上旬まで続きます。



出荷見本で基準を確認する生産者の皆さん



# まちかどウォッチング

みなさんの身近な話題・行事・出来事などの情報をお寄せ下さい。  
深浦町総合戦略課 企画調整係  
電話 74-2122

## メゴイカ体験会

6/30

今年4月から開始した弘南バスのICカード「メゴイカ」の利用体験会が、深浦診療所と大戸瀬支所の2か所で開催されました。体験会では、バス利用の普及活動を行っているバスぶら博士が参加者の方へ丁寧に説明をし、参加者からの質問に実演を交えながらわかりやすく対応していました。参加者は、実際にバスとメゴイカを使い、乗車方法やお金のチャージ(入金)の仕方を体験しました。



バスぶら博士から説明を受ける参加者

## 青の煌めきダンス出前教室

7/4



アップリート君と青の煌めきダンスを踊る園児たち

2026年に青森県で開催される国民スポーツ大会への機運を高めるため、「青の煌めきダンス」出前教室が、町内で初めて、柳田保育園で開催されました。園児たちはインストラクターのお兄さんからねぶたや青森県の形を表現した振付けなどを教えてもらった後、マスコットキャラクターであるアップリート君と一緒にダンスを楽しみました。質問タイムで園児たちは「なんでアップリート君って名前なの」「好きな食べ物はなんですか」とアップリート君へ質問していました。最後にアップリート君と記念撮影をした後、みんなで手を振り笑顔でお別れをしました。

## 資源ごみ回収が行われました

7/8

深浦中学校の生徒と保護者らによる資源ごみ回収が実施されました。この活動は旧岩崎中学校の伝統行事であり、1989年から30年以上継続して実施されています。当日は、各地区から集まった段ボールや新聞紙などを大型トラックに運び込みました。リサイクル活動で得た収益金の一部は、学校活動に役立てられます。岩崎地区で活動していた生徒たちは「ご協力ありがとうございました。地域の皆さんのおかげでできている活動なので、秋の資源ごみ回収もご協力よろしくお願いいたします。」と、感謝と次回の協力を呼び掛けていました。



トラックに積み込む生徒たち

## 令和5年度深浦町小学校卓球大会が開催されました

7/8



写真左から、第1位 鯉口さん、第2位 日沼さん、第3位 鈴木さん、佐藤さん

町民体育館で令和5年度深浦町小学校卓球大会が開催され、町内の小学生男女9名と保育園児1名の計10名が参加して熱戦を繰り広げました。子供たちにとって練習の成果が発揮できる貴重な大会となりました。結果は次のとおり。  
男女混合シングルの部  
準決勝 日沼 舞矢(白神ジュニア) 3-0 佐藤 玲(修道卓球クラブ)  
// 鯉口 侑生(弘前卓球センター) 3-0 鈴木 励士朗(深浦卓球クラブ)  
決勝 鯉口 侑生(弘前卓球センター) 3-0 日沼 舞矢(白神ジュニア)